

第2期三朝町まち・ひと・しごと創生推進会議

日時：令和6年2月28日（水）10:00～

会場：三朝町役場 第4会議室

【日 程】

1. 開 会

2. 町長あいさつ

3. 自己紹介

…資料1

4. 議 題

(1) 第2期三朝町まち・ひと・しごと創生総合戦略
重要業績評価指標検証等報告

…資料2

(2) 三朝町過疎地域持続的発展計画
事業実施状況及び達成状況

…資料3

(3) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

…資料4

(4) 温泉を活用した健康まちづくり事業
基本計画骨子(案)

…資料5

— 意見交換 —

5. 閉 会

第2期三朝町まち・ひと・しごと創生推進会議委員名簿

令和5年度

所 属 等	職名等	氏名（敬称略）	分野	備考
三朝温泉観光協会	会長	足立 浩範	産業	欠
三朝温泉旅館協同組合	理事長	沖田 雅浩	産業	
三朝町商工会	会長	福田 茂樹	産業	
三朝町農業委員会	会長	山本 雅之	産業	
鳥取県中部森林組合	代表理事組合長	小川 克彦	産業	
倉吉公共職業安定所	所長	野上 秀和	労働	
新日本海新聞社中部本社	記者	伊垢離 真奈	言論	変更
日本海ケーブルネットワーク倉吉放送センター	センター長	中嶋 信行	言論	変更
竹田地域協議会	会長	高見 昌利	地域	
三朝町教育委員会	教育長	西田 寛司	教育	
山陰合同銀行三朝出張所	出張所長	生田 純枝	金融	欠
鳥取銀行倉吉中央支店	支店長	小谷 和宏	金融	変更 ※次長 【小谷一 彦】代理出
倉吉信用金庫三朝出張所	出張所長	伊澤 茂雄	金融	変更 欠
三朝郵便局	局長	塩谷 俊樹	金融	
西日本電信電話株式会社鳥取支店	課長	岩本 賢也	産業	

【オブザーバー】

所 属 等	職名等	氏名（敬称略）	分野	備考
県中部総合事務所県民福祉局（三朝町担当コンシェルジュ）	参事	岸田 孝之	行政	

第2期三朝町まち・ひと・しごと創生総合戦略 重要業績評価指標検証（令和5年度）

令和6年2月28日
企画健康課

【はじめに】

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の位置付けで5類に移行したことを受け、社会全体で様々な活動が再開され、コロナ以前の賑わいが戻りつつありました。

しかしながら、令和5年7号台風や元日の能登半島地震等の災害が全国的に猛威をふるった年でもあり、多くの人々が被害にあわれたことも忘れてはなりません。

町の動きに目を向けると、温泉を活用した健康まちづくり事業基本構想が策定され、温泉を知る機会の創出としてシンポジウムの開催、さらに温泉と健康を連携させた試験的な取組が実施され、新たな入浴施設等の建設に向けた議論も進んでいます。また、小学校施設整備事業は、令和6年度の完成に向け順調に工事が進んでいます。

引き続き三朝町のまち・ひと・しごとの創生に向けて、一つ一つの項目において設定された目標数値を達成できるよう、取り組みを続けていく必要があります。

1 重要業績評価指標に向けた数値の動き

分野別将来像と基本事業にもとづいて設定した項目ごと重要業績評価指標のうち、令和4年度数値（確定）と、令和5年度数値（見込）については、【別表1】のとおりです。なお、各項目の数値に係る分析、関連する事業については【別表2】のとおりです。

2 まち・ひと・しごと創生に関連するトピックス(主だったもの)

次のとおりです。その他のトピックスについては、【別表2】のとおりです。

分野別将来像1 感性と自立心を育む町

- ◆小学校施設整備事業について、令和元年度から取り組みを開始
(令和元年～令和2年…基本設計、令和2年～令和3年…実施設計、令和4年～令和6年…工事着工) ……【教育総務課】
- ◆本町の友好交流都市であるフランス共和国ラマルー・レ・バン町と台湾台中市石岡区へ中学生を相互派遣し、学校訪問やホームステイによる交流を継続実施(令和2年～令和4年はコロナ禍により中止、令和5年再開) ……【教育総務課】
※R4は派遣ができなくても国際感覚を養ってもらおうべく、講師等を派遣して取り組みを実施
- ◆町民の健康増進を目的とし、温泉を活用した仕組みの構築を進めるため、町民が温泉について知る・考える機会となるよう温泉を活用した健康まちづくりシンポジウムを実施 ……【企画健康課】

分野別将来像 2 支えあいでつながる町

- ◆ 消防団員の処遇改善による報酬及び出動報酬の個人支給を実現し、団員数減少の中にあつて組織改編を踏まえた団運営に取り組んでいる・・・【総務課危機管理局】
- ◆ 「自らの命は自らが守る」という意識の醸成と実際の避難行動がとれるように地元の地域協議会等と連携して防災訓練を行った・・・【総務課危機管理局】

分野別将来像 3 いのちと健康を育む町

- ◆ 出生見込みに応じた保育ニーズの適切な設定を行い、過不足なく受入れることができる体制を整えている・・・【町民課】
- ◆ 子ども公園の整備に向けて子育て世代へのニーズアンケート調査の実施、町民ワークショップを実施した・・・【町民課】
- ◆ 産後ケアサービスの訪問型として助産師による産後訪問を実施し、周産期の母親の健康管理や産後の授乳など育児上の悩みや不安の相談体制の充実を図った・・・【企画健康課】
- ◆ 出産・子育て支援交付金事業により、妊婦や0～2歳の子育て家庭に寄り添う支援を充実させた。今後も、国県と連動しながら、経済的支援と、相談支援を進めていく・・・【企画健康課】
- ◆ NCN ラドン体操を放送し、家で介護予防体操ができる環境をつくった・・・【福祉課】
- ◆ 介護認定者数が減少してきており、週間ラドン体操の効果が現れてきている・・・【福祉課】

分野別将来像 4 豊かな資源を活かす町

- ◆ 高収益作物の産地化を目指しブロッコリーの栽培普及の促進を図る・・・【農林課】
- ◆ 化学肥料の使用量 2 割削減にむけた取組の定着を図るために支援を通じて国際価格の変動の影響を受けづらい生産体制の確立を図る・・・【農林課】
- ◆ 「天然ラドン熱気浴泉 すーは一温泉」ご来館 1 万人達成を記念し、セレモニーを実施した・・・【観光交流課】
- ◆ 日本遺産三徳山三朝温泉を守る会で駐車場清掃活動や三徳山参道の修復を目的とした山護運動、三佛寺本堂を会場に三徳山フォーラムを開催した・・・【社会教育課】

分野別将来像 5 笑顔で元気に暮らせる町

- ◆ 町制 70 周年に合わせ、町勢要覧のリニューアル版を発行した・・・【企画健康課】
- ◆ 空き家利活用の促進を図るため、とっとり空き家利活用推進協議会と共催の「空き家利活用シンポジウム in 三朝」を開催した・・・【観光交流課】
- ◆ 中間管理事業者を導入し、寄附者のニーズに対応するため返礼品目の増加、新規開拓やサイト数の増加を図った・・・【観光交流課】

【別表 1】

第 2 期三朝町まち・ひと・しごと創生総合戦略重要業績評価指標

—令和 4 年度（確定）・令和 5 年度（見込）抜粋—

◆分野別将来像 1 感性と自立心を育む町

基本事業 1-1 みささ教育のすすめ

項目	計画策定時	R 4 年度（確定）	R 5 年度（見込）	目標年次数値
「将来の夢や目標を持っていますか」という質問に対して、肯定的な回答をした児童生徒の割合	小学生 73.2% 中学生 83.6%	小学生 72.3% 中学生 70.9%	小学生 95.6% 中学生 60.8%	小学生 90% 中学生 90% ↓ 小学生 80% 中学生 85% (R4 修正)
「自分には、よいところがあると思いますか」という質問に対して、肯定的な回答をした児童生徒の割合	小学生 87.5% 中学生 80.0%	小学生 91.5% 中学生 75.0%	小学生 93.3% 中学生 92.8%	小学生 90% 小学生 95% (R5 修正) 中学生 85%
「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」という質問に対して、「好き」と回答した児童生徒の割合	小学生 83.6% 中学生 49.2% ↓ 小学生 61.8% 中学生 47.6% (R5 修正)	小学生 63.3% 中学生 42.0%	—	小学生 90% 中学生 80% ↓ 小学生 70% 中学生 55 (R5 修正)
「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」という質問に対して、肯定的な回答をした児童生徒の割合	小学生 98.2% 中学生 94.5%	小学生 97.9% 中学生 95.8%	小学生 100% 中学生 91.1%	小学生 100% 中学生 100%
「今住んでいる地域の行事に参加していますか」という質問に対して、肯定的な回答をした割合	小学生 94.6% 中学生 69.1%	小学生 72.4% 中学生 50.0%	小学生 77.8% 中学生 73.2%	小学生 100% 中学生 80%

基本事業 1-2 ふるさとを愛する人づくり

項目	計画策定時	R 4 年度（確定）	R 5 年度（見込）	目標年次数値
地域づくりワークショップ参加者	23 人	0 人	120 人	100 人
ボランティア活動参加者	39 人	20 人	29 人	50 人
総合芸術祭の開催	—	0 回	0 回	1 回／年

地域協議会活動の参加者数	5,225 人	1,730 人	4,400 人	5,500 人
地域協議会活動の新たな取り組み	—	3 件	5 件	6 件

◆分野別将来像 2 支えあいでつながる町

基本事業 2-1 みんなで創る、みささのつながり (安全・安心な生活)

項目	計画策定時	R 4 年度 (確定)	R 5 年度 (見込)	目標年次数値
消防団員数	316 人	302 人	285 人	330 人
管理不全家屋数	85 戸	88 戸	92 戸	80 戸 ↓ 100 戸 (R4 修正)
空き家利活用数	—	9 件	8 件	7 件 15 件 (R4 修正)
支え愛マップ作成集落	1 集落	2 集落 (4 班)	2 集落	10 集落

基本事業 2-2 未来につなげる公共交通

項目	計画策定時	R 4 年度 (確定)	R 5 年度 (見込)	目標年次数値
みささサンサンバス利用者数 (3 路線の月平均)	420 人	364 人	356 人	420 人 364 人 (R4 修正)

◆分野別将来像 3 いのちと健康を育む町

基本事業 3-1 いのちを育て・守り・支える

項目	計画策定時	R 4 年度 (確定)	R 5 年度 (見込)	目標年次数値
待機児童数	0 人	0 人	0 人	0 人
保育士全体研修実施	2 回/年	2 回/年	2 回/年	2 回/年
子育てポータルサイトアクセス数	3,668 件/月 平均	3,344 件/月 平均	2,801 件/月 平均	4,000 件/月 平均
婚姻届数	23 件/年	6 件/年	9 件/年	30 件/年
出生数	23 人/年	19 人/年	15 人/年	30 件/年

基本事業 3-2 健康長寿のすすめ・共生社会を目指して

項目	計画策定時	R 4 年度(確定)	R 5 年度(見込)	目標年次数値
集いの場(サロン)開設場所数	23 か所	15 か所	15 か所	28 か所
ラドン体操開催場所数	6 か所	5 か所	5 か所	11 か所
介護保険認定率	20.70%	20.20%	20.30%	19.20% 20.00%
介護ボランティア登録者数	20 人	23 人	19 人	35 人 25 人

◆分野別将来像 4 豊かな資源を活かす町

基本事業 4-1 観光業・商工業・農林業の活性化

項目	計画策定時	R 4 年度(確定)	R 5 年度(見込)	目標年次数値
農業産出額	68 千万円 81 千万円 (R2 修正)	75 千万円	76 千円	70.5 千万円 95 千万円 (R2 修正)
担い手農家数	28 経営体	29 経営体	29 経営体	33 経営体
森林整備面積	534ha	235ha	150ha	750ha
事業所数	197 件	121 件	125 件	204 件
観光入込客数	347,330 人	269,392 人	320,000 人	451,000 人
外国人宿泊者数	17,931 人	1,723 人	7,200 人	23,300 人
熱気浴施設利用者数	—	3,626 人	3,700 人	4,800 人/年

基本事業 4-2 地域資源の活用に向けて

項目	計画策定時	R 4 年度(確定)	R 5 年度(見込)	目標年次数値
三徳山入込客数	41,000 人	97,311 人	125,000 人	80,000 人
観光入込客数	347,330 人	269,392 人	320,000 人	451,000 人
地域 BWA 設置数	—	0	0	1
ケーブルテレビ加入者数(光化事業完了後)	2,140 件	2,137 件	2,137 件	2,200 件

◆分野別将来像 5 笑顔で元気に暮らせる町

基本事業 5-1 ”みささらしい暮らし”を創る

項目	計画策定時	R 4 年度 (確定)	R 5 年度 (見込)	目標年次数値
SNS フォロワー数	1,900 件	2,291 件	2,342 件	4,000 件
空き家バンク登録件数	10 件	13 件	14 件	16 件
相談件数	15 件	26 件	40 件	20 件
空き家活用件数	—	9 件	8 件	7 件
ふるさと納税の件数	623 件	1,020 件	2,000 件	700 件 4000 件 (R4 修正)

基本事業 5-2 つながりを大切にする地域づくり

項目	計画策定時	R 4 年度 (確定)	R 5 年度 (見込)	目標年次数値
まちづくり交付金活用件数 (住民グループ)	4 件	2 件	2 件	8 件
まちづくり交付金活用件数 (集落)	1 件	0 件	0 件	2 件
地域協議会協働事業件数	—	5 件	5 件	3 件

項目	計画策定時	①R4年度（確定）	②R4年度（確定）分析	③R4年度 関連する事業概要	④R5年度（見込）	⑤R5年度（見込）分析	⑥R5年度 関連する事業概要	⑦総合戦略に関する取り組み内容（トピックス）	目標年次数値	担当課
「将来の夢や目標を持っていますか」という質問に対して、肯定的な回答をした児童生徒の割合	小学生73.2% 中学生83.6%	小学生72.3% 中学生70.9%	R3より小中学生とも減。ふるさとキャリア教育に関する指導に改善の余地があると考えられる。	学びとキャリア形成に資するもの。 【事業例】三朝町教育ICT学びの充実推進事業・・・予算額：6,985千円 小学校総合的学習事業・・・予算額：277千円 中学校総合的学習事業・・・予算額：321千円	小学生95.6% 中学生60.8%	R4より小学生は大幅に増加し目標を達成したが、中学生は減。中学生においてふるさとキャリア教育に関する指導に改善の余地があると考えられる。	学びとキャリア形成に資するもの。 【事業例】三朝町教育ICT学びの充実推進事業・・・予算額：7,044千円 小学校総合的学習事業・・・予算額：248千円 中学校総合的学習事業・・・予算額：309千円	<p>◆小学校施設整備事業について、R1期中から取り組みを開始（R1～R2…基本設計、R2～R3…実施設計、R4～R6…工事着工）</p> <p>◆国の進めるGIGAスクール構想実現に向け、1人1台タブレット端末を小中学校に整備し、活用を開始（R2～）</p> <p>◆外国語教育の充実を図るため、県教委による専科教員の配置と合わせて町独自に外国語支援員を配置し、低学年児童及び保育所園児への外国語指導を開始（R3～）</p> <p>◆本町の友好交流都市であるフランス共和国ラマルー・レ・パン町と台湾台中市石岡区へ中学生を相互派遣し、学校訪問やホームステイによる交流を継続実施（R2～R4はコロナ禍により中止、R5～再開）</p> <p>※R4は派遣ができなくても国際感覚を養ってもらうべく、講師等を派遣して取り組みを実施</p> <p>※「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」という質問に対して、「好き」と回答した児童生徒の割合の項目は、数値の算定基準が変更となったため計画策定時及び目標年次数値を変更する。</p> <p>【教育総務課】</p>	小学生90% 中学生90% ↓ 小学生80% 中学生85% (R4修正)	教育総務課
「自分には、よいところがあると思いますか」という質問に対して、肯定的な回答をした児童生徒の割合	小学生87.5% 中学生80.0%	小学生91.5% 中学生75.0%	R3より小学生は増加し目標を達成したが、中学生は減。中学生において自己肯定感を養う取り組みに余地があると考えられる。	学校でより多くの児童生徒が委員会や各種活動で主体的に役割をこなすことのほか、文化芸術に触れる取り組みなど。 【事業例】小学校教育振興一般経費・・・予算額：3,264千円 中学校教育振興一般経費・・・予算額：3,233千円	小学生93.3% 中学生92.8%	R4より小中学生とも増加し目標を達成した。特に中学生において自己肯定感を養う取り組みが十分進められたと考えられる。	学校でより多くの児童生徒が委員会や各種活動で主体的に役割をこなすことのほか、文化芸術に触れる取り組みなど。 【事業例】小学校教育振興一般経費・・・予算額：3,091千円 中学校教育振興一般経費・・・予算額：2,988千円		95 小学生90% 中学生85% (R5修正)	教育総務課
「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」という質問に対して、「好き」と回答した児童生徒の割合	61.8 小学生83.6% 47.6 中学生49.2% (R5修正)	小学生63.3% 中学生42.0%	計画策定時より小学生は横ばいだが、中学生は減。体育科や運動部活動での指導等に改善の余地があると考えられる。	学校での体育に関する取り組みや部活動など。 【事業例】小学校教育振興一般経費・・・予算額：3,264千円 中学校教育振興一般経費・・・予算額：3,233千円 中学校運動部活動外部指導者派遣事業・・・予算額：1,371千円	-	結果集計中	学校での体育に関する取り組みや部活動など。 【事業例】小学校教育振興一般経費・・・予算額：3,091千円 中学校教育振興一般経費・・・予算額：2,988千円 中学校運動部活動外部指導者派遣事業・・・予算額：1,371千円		小学生90% 中学生80% ↓ 小学生70% 中学生55% (R5修正)	教育総務課
「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」という質問に対して、肯定的な回答をした児童生徒の割合	小学生98.2% 中学生94.5%	小学生97.9% 中学生95.8%	R3より小中学生とも微減。人との関わりに関する取り組みに改善の余地があると考えられる。	総合的な学習の時間など、社会とのつながりに関する取り組み。 【事業例】小学校総合的学習事業・・・予算額：277千円 中学校総合的学習事業・・・予算額：321千円	小学生100% 中学生91.1%	R4より小学生は増加し目標を達成したが、中学生は微減。中学生において人との関わりに関する取り組みに改善の余地があると考えられる。	総合的な学習の時間など、社会とのつながりに関する取り組み。 【事業例】小学校総合的学習事業・・・予算額：248千円 中学校総合的学習事業・・・予算額：309千円		小学生100% 中学生100%	教育総務課
「今住んでいる地域の行事に参加していますか」という質問に対して、肯定的な回答をした割合	小学生94.6% 中学生69.1%	小学生72.4% 中学生50.0%	R3より小中学生とも減少したが、特に中学生の減少幅が大きい。コロナ禍による地域との関わり希薄さが習慣化していることも懸念される。	総合的な学習の時間や社会科などの地域学習に関するもの。 【事業例】小学校総合的学習事業・・・予算額：277千円 中学校総合的学習事業・・・予算額：321千円	小学生77.8% 中学生73.2%	R4より小中学生とも増加したが目標を下回った。さらに地域学習に関する取り組みを進めていく必要があると考えられる。	総合的な学習の時間や社会科などの地域学習に関するもの。 【事業例】小学校総合的学習事業・・・予算額：248千円 中学校総合的学習事業・・・予算額：309千円		小学生100% 中学生80%	教育総務課
地域づくりワークショップ参加者	87人	0人	より多くの方が参加できるよう他事業との合同でワークショップ等の開催を検討する。	【事業名】まちづくり振興事業… 決算額 2千円	120人	古民家ツアー及び空き家ディスカッション：40人 温泉を活用した健康まちづくりシンポジウム：80人	【事業名】まちづくり振興事業… 予算額485千円	◇古民家ツアー及び空き家ディスカッション 町内の古民家をめぐり、空き家利活用の意識を促進する。また、空き家に係る有識者の話を聞く場を設けることで空き家所有者の空き家に対する意識の醸成を図った。 ◇温泉を活用した健康まちづくりシンポジウム 町民の健康を増進を目的とし、温泉を活用した仕組みの構築を進めるため、町民が温泉について知る・考える機会となるよう有識者の講演・パネルディスカッションを行った。	100人	企画健康課
ボランティア活動参加者	39人	20人	・主な活動が、読み聞かせと環境整備（草刈りなど）程度という実態から、新規の活動などへの広がりが見られない。	【コミュニティスクール】 ・三朝小学校運営協議会 5回開催 ・三朝中学校運営協議会 5回開催 【学校支援ボランティア】 ・読み聞かせ活動 のべ82人 ・環境整備活動 のべ61人	29人	・活動実績があるが未登録の方を追加でボランティア登録した。 ・ほかにも学校が個人交渉で協力をお願いしている方などの登録は進んでいない。	【コミュニティスクール】 ・三朝小学校運営協議会 3回開催 ・三朝中学校運営協議会 3回開催 【学校支援ボランティア】 ・読み聞かせ活動 のべ72人 ・環境整備活動 のべ68人 ・その他活動 のべ7人	【ボランティア参加者】 ・学校運営協議会のなかで、既存の未登録支援者も含めて学校の課題解決のために必要な地域の支援や人材についてあらためて抽出を行い、効果的なボランティアの募集が行えるよう取り組んだ。	50人	社会教育課
総合芸術祭の開催	-	0回	・総合芸術祭に向けて具体的な取組実績なし。 ・芸術、文化における啓発事業として、令和4年11月に「芸能文化ウィーク」と称し、各種事業を当該期間中に集中開催。 ・1日で複数の事業に参加いただいたケースもあり、来場者という面からは各種事業において相乗効果が見られた。 ・各事業のアンケート結果から、全体的に来場者の満足度が高い結果が見られた。	三朝町芸能・文化ウィーク >令和4年11月23日(水)～28日(月) >三朝町総合文化ホール 【期間中の芸術、文化事業】 ・三朝町将棋フェスティバル ・三朝町芸能文化祭 ・三朝町町民作品展 ・旬彩工房作品展 ～錦秋の竹灯路～ 【事業予算】 ・文化振興事業費 …予算額：345千円 ・三朝町将棋フェスティバル開催事業 …予算額：250千円	0回	・総合芸術祭に向けて具体的な取組実績なし。 ・前年度の「芸能文化ウィーク」の名称は使用しなかったが、同様に各種事業を同時開催。 ・社会教育講座として「将棋」「竹灯り」をテーマにした講座を実施。 ・各事業のアンケート結果から、全体的に来場者の満足度が高い結果が見られた。	【芸術、文化事業】 ・三朝町将棋フェスティバル ・三朝町芸能文化祭 ・三朝町町民作品展 ・社会教育講座第2回講座「竹灯りを作ろう」 「作品展」 【事業予算】 ・文化振興事業費 …予算額：345千円 ・三朝町将棋フェスティバル開催事業 …予算額：250千円 ・社会教育講座開催経費 …予算額：194千円	・また、みささ町子どもフェスティバルで芸能を披露する機会を設ける等、既存の事業にこれらの要素を加えることで、幅広い年代に三朝町の芸能、芸術、文化の啓発を行った。	1回/年	社会教育課

地域協議会活動の参加者数	5,225人	1730人	コロナ感染症の影響で実施ができない事業もあったが、事業の復活の兆しがみられた。	地域協議会活動の支援を実施する。 【事業名】地域協議会パワーアップ 交付金…決算額：12,000千円	4400人	各地域で4年ぶりの運動会等の事業実施がみられた。	地域協議会活動の支援を実施する。 【事業名】地域協議会パワーアップ 交付金…予算額：12,000千円		5,500人	企画健康課
地域協議会活動の新たな取り組み	—	3件	集落等維持活性化補助金【小鹿】 6地域協議会合同インスタグラムの開設 高勢カフェ【高勢】	地域活性化につながる試験的な事業を支援する。 【事業名】地域活動チャレンジ補助金…決算額0千円	5件	・6地域協議会主催のインスタグラムフォトコンテストを実施する。 ・若杉山登山道の環境整備 【竹田・賀茂】 ・みささこども園との交流事業【みささ村】 ・小鹿川で遊ぼう【小鹿】 ・シニア日帰旅行【竹田】	地域活性化につながる事業を支援する。 【事業名】地域活動チャレンジ補助金…予算額130千円	◇インスタグラムフォトコンテスト 6地域協議会主催で地域の魅力発見・発信を目的とし、フォトコンテストを実施した。	6件	企画健康課
項目なし	—								—	—
消防団員数	316人	302人	R4.5.1時点の団員数	・広報誌への掲載（7月号） ・消防団協力事業所の認定 令和4年度：1事業所追加 ・消防団アンケートの実施・HP公表 【事業名】消防団運営一般経費…予算額：282千円	285人	R5.5.1時点の団員数	・全団員研修会の開催（6月） ・広報への掲載 【事業名】消防団運営一般経費…予算額：222千円	【団員数増加】処遇改善による報酬及び出勤報酬の個人支給を実現し、団員数減少の中において組織改編を踏まえた団運営に取り組んでいる。今後は、機能別団員制度等を取り入れた新たな団体制の構築を目指していく。	330人	総務課危機管理局
管理不全家屋数	85戸	88件	R1調査時の件数	・区長会での連絡周知（年2回） ・町HPにて空き家除却制度等を周知 ・空家等対策協議会を設置し、専門家の意見も取り入れながら効果的な対策を展開 【事業名】空き家等撤去費助成事業…予算額：6,600千円	92件	R5空き家調査を実施	・区長会での連絡周知（年2回） ・町HPにて空き家除却制度等を周知 ・空家等対策協議会を開催し、専門家の意見も取り入れながら効果的な対策を展開 【事業名】空き家等撤去費助成事業…予算額：6,000千円	【管理不全家屋数】増加する空家問題の中でも、所有者不明空家や近隣に支障を来す空家等の是正について空家等対策協議会で方針を決定し、指導・助言及び勧告を行っていく。	60戸→80戸→100戸	総務課危機管理局
空き家利活用数	—	9件（売買成約2件、賃貸成約3件、家財処分利用4件）	空き家バンク登録物件の成約物件の増	空き家を活用できる補助金、結婚等を機に県外から移住する若年世帯を支援する補助金の整備。 【事業名】 住宅取得等支援補助金等…決算額：921千円 空家家財道具処分費補助金…決算額：787千円 空家利活用流通促進事業費補助金…決算額：900千円 ふるさとでの新しいライフステージ支援補助金…決算額：400千円	8件（売買成約5件、賃貸成約1件、家財処分利用2件）	空き家バンク登録物件の成約物件の増	空き家を活用できる補助金、結婚等を機に県外から移住する若年世帯を支援する補助金の整備。 【事業名】 住宅取得等支援補助金等…予算額：1,015千円 空家家財道具処分費補助金…予算額：120千円 空家利活用流通促進事業費補助金…予算額：2,400千円 ふるさとでの新しいライフステージ支援補助金…予算額：800千円		7件 ↓ 15件 (R4修正)	観光交流課
支え愛マップ作成集落	1集落	2集落4班	三朝集落及び山田集落内の各2班で実施	コロナ禍による活動自粛ムードはありながらも、集落の理解を得て実施することができたが、補助金を活用する取り組みにまでは至らなかった。 【事業名】災害時における支え愛地域づくり推進事業 決算額：0千円	2集落	コロナ5類移行に伴う活動活発化の兆しはあるものの完全にコロナ前に戻すことは難しい中での取り組みとなった。	コロナ5類移行後の実施となり、新聞やテレビ等でも特集として取り上げられたが、補助金を活用する取り組みにまでは至らなかった。 【事業名】災害時における支え愛地域づくり推進事業 決算額：0千円	【支え愛マップづくり】コロナ5類移行後も集落における活動自粛が進行する反面、共助による地域での取り組みが見直されている中で、当該取組を希望する集落も増えつつあり、今後も町社協と連携を図りながら効果的な取り組みを推進する。	10集落	総務課危機管理局
新交通体制の構築	—								1（達成済）	企画健康課
きんぎょみさきサンサンバス利用者数（3路線の月平均）	420人（R3年度）	364	令和4年度（R3.10～R4.9）の実績 児童や高齢者等の移動手段を確保維持することができた。	・路線バス事業者に運行業務を委託し、安定的運行に努める 【事業名】（金額は見込） 三朝町営バス運行業務…委託料23,610千円 有償運送車両管理費…消耗品費24千円	356	3路線まとめると月平均利用者数は微減しているが、穴輪線、徳本線に限れば利用者は増加している。	・路線バス事業者に運行業務を委託し、安定的運行に努める 【事業名】（金額は見込） 三朝町営バス運行業務…委託料23,080千円、チラン改訂49千円、時刻表張替え274千円 有償運送車両管理費…消耗品費270千円	◆ダイヤ改正にあわせ、周知チラシの改訂、バス停時刻表の一斉張替えを行った。 ◆町報やホームページ等を活用してサンサンバスを周知し、さらなる利用促進につなげた。・・・【企画健康課】	420 ↓ 364 (R4修正)	企画健康課

待機児童数	0人	0人	保育ニーズに対して、受入体制を十分に確保できている。	・竹田保育園 定員20名 ・賀茂保育園 定員80名 ・みささこども園 定員95名 ニーズに対して十分な受入体制を確保し園運営に取り組む。 【事業費】保育所費・・・決算額312,608千円	0人	保育ニーズに対して、受入体制を十分に確保できている。	・竹田保育園 定員20名 ・賀茂保育園 定員70名 ・みささこども園 定員85名 ニーズに対して十分な受入体制を確保し園運営に取り組む。 【事業費】保育所費・・・予算額433,311千円	◆出生見込みに応じた保育ニーズの適切な設定を行い、過不足なく受入れることができる体制を整えている・・・【町民課】 ◆定員を適正に設定することで、指定管理の経営の安定化を図り、保育サービスの確保に努めている・・・【町民課】 ◆町全体の保育の質の向上のため、課題点を的確に捉え計画的な全体研修の実施に努めている・・・【町民課】 ◆子育て情報ポータルサイトを有効に活用し、子育て世代が必要とする各種情報の発信に努めている・・・【町民課】	0人	町民課
保育士全体研修実施	2回/年	2回/年	2回/年	「効果的な情報発信」について、プロの写真家を講師に研修を実施。「支援を必要とする子ども達との関わり方」について、専門講師を招き研修を実施。 【事業費】研修開催費 決算額：26千円	2回/年	2回/年	「支援を必要とする子ども達との関わり方」について、専門講師を招き年代別の内容に分け2回の研修を実施。 【事業費】研修開催費 予算額：50千円		2回/年	町民課
子育てポータルサイトアクセス数	3,668件/月平均	3,344件/月平均	新型コロナウイルス感染症の状況も数年経過する中で、動きの見合わせなどもあり情報収集への意識の変化や閲覧の落ち着きが見られ、閲覧件数は減少した。	Facebookへ園での活動を定期的に掲載したほか、各種子育て施策の情報更新を随時実施。さらに、新型コロナウイルス情報についても適宜掲載し、情報発信した。 【事業費】ポータル運営費 決算額381千円	2,801件/月平均	出生見込みの減少に伴う子育て世帯数の全体的な減少や、情報収集への意識の変化などの影響もあるのか、閲覧件数は減少している。	Facebook、Instagramへ園での活動を定期的に掲載したほか、各種子育て施策の情報更新を随時実施、情報発信に努めた。 【事業費】ポータル運営費 予算額381千円		4,000件/月平均	町民課
婚姻届数	23件/年	6件/年	実績に沿った件数	■中部1市4町と広域連合が連携し、「婚活セミナー」、「出会い創出イベント」を実施。 【事業名】鳥取県中部ふるさと広域連合への負担金・・・予算200千円（婚活事業実施分として） ■婚活を推進するため、県が開設した会員制のマッチングアプリ「えんトリー」への助成。（R5.12月現在8名登録）	9件/年	実績に沿った件数を見込む	引き続き、中部1市4町と広域連合が連携し、「婚活セミナー」、「出会い創出イベント」を実施。 【事業名】鳥取県中部ふるさと広域連合への負担金・・・予算200千円（婚活事業実施分として）		30件/年	町民課⇒件数 観光交流課⇒事業概要
出生数	23人/年	19人	妊娠期から出産・子育て期までの切れ目のない支援の充実とともに、不妊治療を受けやすい体制整備が進んだ。しかし、若い女性の人口減少が著しく、出生数の大幅な増加は見込めない。	妊娠・出産・育児の時期の、相談、ケア、経済的支援を行う。 【事業名】ネウボラ事業・・・決算額：1,063,874円 不妊治療助成事業・・・決算額：600千円 出産・子育て応援交付金事業・・・決算額：2,250千円	15人	安心して産み育てられるよう、妊娠期から子育て期まで専門職による伴走型の相談支援体制を整備しているが、若い女性の人口減少により出生数は現状維持。	妊娠・出産・育児の時期の、相談、ケア、経済的支援を行う。 【事業名】ネウボラ事業・・・予算額：1,995千円 不妊治療助成事業・・・予算額：1,750千円 不育症治療費等助成事業・・・予算額：300千円 出産・子育て応援交付金事業・・・予算額：4,180千円	◆産後ケアサービスの訪問型として助産師による産後訪問を実施し、周産期の母親の健康管理や産後の授乳など育児上の悩みや不安の相談体制の充実を図った。・・・【企画健康課】 ◆国の動向として、令和4年度から不妊治療が保険適用となり、治療を受けやすい体制整備が進んだ。保険適用外の費用助成についても国県の動向を見ながら実施を継続している。・・・【企画健康課】 ◆出産・子育て支援交付金事業により、妊婦や0～2歳の子育て家庭に寄り添う支援を充実させた。今後も、国県と連動しながら、経済的支援と、相談支援を進めていく。・・・【企画健康課】	30件/年	企画健康課
集いの場（サロン）開設場所数	23か所	15か所	新規開設はできなかったが、コロナ禍でも感染予防対策を行いながら継続して実施できた。	通いの場であるサロンを町内各地で実施した。 【事業名】三朝町いきいきサロン事業・・・決算額：2,342千円	15か所	世話役の高齢化と人材不足により実施が困難な集落が見込まれる。	通いの場であるサロンを町内各地で実施する。 【事業名】三朝町いきいきサロン事業・・・予算額：2,421千円	◆サロン以外に新たな集いの場の一つとしてショッピングデイサービス事業を3集落で実施した・・・【福祉課】 ◆NCNラドン体操を放送し、家で介護予防体操ができる環境をつくった・・・【福祉課】 ◆介護認定者数が減少してきており、週間ラドン体操の効果が現れてきている。・・・【福祉課】	28か所	福祉課
ラドン体操開催場所数	6か所	5か所	新規開設に向けた働きかけを行ったが、実施に至るところはなかった。	ご当地体操の実施により、町民の介護予防の取り組みとしてもらった。 【事業名】湯けむり体操ラ・ドンの普及啓発・・・決算額：14千円	5か所	感染症予防対策を行いながら既存の拠点での活動を維持するとともに、新規開設に向けた働きかけを継続して行っていく。	ご当地体操の実施により、町民の介護予防の取り組みとしてもらう。 【事業名】湯けむり体操ラ・ドンの普及啓発・・・予算額：167千円		11か所	福祉課
介護保険認定率	20.70%	20.20%	概ね見込通りの認定率で推移している。	認定者の多くは80歳代後半であるため、60歳代前半からの健康管理やフレイル予防が重要となる。	20.30%	今後も介護を必要とする者は発生することが想定される。必要な方に必要なサービスが受けられるよう介護認定を実施する。	介護保険の認定に必要な認定調査、意見書作成を実施する。 【事業名】認定調査当一般経費・・・予算額：3,514千円		19.2% ↓ 20.00%	福祉課
介護ボランティア登録者数	20人	23人	募集チラシを配布して新規登録を呼びかけたが、登録者の増加には繋がらなかった。コロナの影響で施設でのボランティア活動の機会が減少している。	登録者に介護にかかわるボランティアを実施してもらい、ポイントに応じて景品等と交換した。 【事業名】三朝町介護支援ボランティア事業・・・決算額：754千円	19人	ボランティア活動の推進に向けて、引き続き広報活動を行っていく。	登録者に介護にかかわるボランティアを実施してもらい、ポイントに応じて景品等と交換する。 【事業名】三朝町介護支援ボランティア事業・・・予算額：834千円		35人 ↓ 25人	福祉課

農業産出額	68千万円 81千万円 (R2修正)	75千万円	コロナ禍における米価下落、肥料価格のはじめとする農業資材の高騰に対し、適正かつ迅速に支援した。	農家所得の向上のため三朝神倉大豆の生産振興と高収益作物の産地化を目指して、新規作物（ブロッコリー）の栽培普及の推進を引き続き実施 米価下落による農業経営の影響を緩和するため支援を実施 【事業名】特産品振興事業 決算額 677千円	76千万円	アフターコロナをむかえ、戻りつつある消費の拡大に対し今まで以上に良質な農産物を提供する	農家所得の向上のため三朝神倉大豆の生産振興と高収益作物の産地化を目指して、新規作物（ブロッコリー）栽培普及の推進を引き続き実施。 【事業名】特産品振興事業 予算額 3,211千円 【事業名】地力増進対策事業 予算額1,995千円	◆高収益作物の産地化を目指しブロッコリーの栽培普及の促進を図る・・・【農林課】 ◆化学肥料の使用量2割削減にむけた取組の定着を図るために支援を通じて国際価格の変動の影響を受けづらい生産体制の確立を図る。・・・【農林課】	70.5千万円 95千万円 (R2修正)	農林課
担い手農家数	28経営体	29経営体	担い手に対する支援事業を継続して実施し、農業経営体を維持	水田農業の継続が困難となった農家の遊休農地を受託する意欲ある担い手を支援 【事業名】担い手農家育成事業 決算額 4,794千円 【事業名】集落営農体制強化支援事業 決算額 633千円 【事業名】新規就農者総合支援事業 決算額 2,100千円 2名	29経営体	担い手に対する支援事業を継続して実施し、農業経営体を維持	水田農業の継続が困難となった農家の遊休農地を受託する意欲ある担い手を支援 【事業名】担い手農家育成事業 予算額 5,993千円 【事業名】新規就農者総合支援事業 予算額 2,100千円		33経営体	農林課
森林整備面積	534ha	235.74ha	森林資源の有効活用を関連機関と連携し実施した。森林経営管理の基づいた森林整備を行った。	間伐搬出の助成を行った。森林所有者へ意向調査等を行った。 【事業名】間伐促進支援事業 決算額 7,206千円 44.33ha 【森林管理システム意向調査業務委託】 決算額8,470千円 191.41ha	150ha	森林整備や林業従事者の支援を行い、昨年と同程度の事業量を見込む	間伐搬出の助成を行い推進を図る。森林経営管理制度に基づき森林所有者へ意向調査等を行う。 【事業名】間伐促進支援事業 11,445千円 【森林管理システム意向調査業務委託】 7,336千円		750ha	農林課
事業所数	197件	121件	新型コロナウイルス感染症の影響は大きい、廃業・創業が均衡している。 ※事業所数は、商工会員等の数から算出していたが、確定申告の事業者数に改める。	電気料金高騰事業者応援金のほかに新型コロナウイルス感染症利子補給補助金やプレミアム商品券等による消費喚起及び三朝温泉誘客キャンペーンを展開。また、創業支援や新事業に取組む事業所を支援 【事業名】 プレミアム商品券発行事業 52,000千円 町民限定プレミアム商品券発行事業 25,895千円 新型コロナウイルス感染症利子補給補助金 6,600千円 三朝町電気料金高騰事業者応援金 8,068千円 三朝温泉誘客キャンペーン第3弾 72,000千円 三朝温泉冬季直行バス運行支援応援事業 3,500千円 三朝町商店等魅力向上事業 783千円 三朝町新事業チャレンジ応援補助金 500千円	125件	物価高騰の影響は大きい、廃業・創業が均衡している。 ※事業所数は、商工会員等の数から算出していたが、確定申告の事業者数に改める。	電気料金高騰事業者応援金のほかに新型コロナウイルス感染症利子補給補助金やプレミアム商品券等による消費喚起及び三朝温泉誘客キャンペーンを展開。また、創業支援や新事業に取組む事業所を支援 【事業名】 プレミアム商品券発行事業 45,000千円 町民限定プレミアム商品券発行事業 12,500千円 新型コロナウイルス感染症利子補給補助金 8,491千円 三朝温泉誘客キャンペーン（物価高騰支援） 23,000千円 三朝温泉誘客キャンペーン（重点支援対策） 10,800千円 三朝温泉冬季直行バス運行支援応援事業 2,500千円 三朝町商店等魅力向上事業 5,000千円 三朝町新事業チャレンジ応援補助金 2,000千円	国・県の支援と連携し、コロナ禍の中でも出来る限りの事業所支援を行った。	204件	観光交流課
観光入込客数	347,330人	269,392人（すーはー・株湯を含む）	新型コロナウイルス感染症の影響による観光客数の減少	三朝温泉誘客キャンペーンを展開 【事業名】 三朝温泉誘客キャンペーン第3弾 72,000千円 三朝温泉冬季直行バス運行支援応援事業 3,500千円 観光客誘致対策推進費 1,519千円 外国人観光客誘致対策事業 2,632千円	320,000人	新型コロナウイルス感染症の影響による観光客数の減少	三朝温泉誘客キャンペーンを展開 【事業名】 三朝温泉誘客キャンペーン（物価高騰支援） 23,000千円 三朝温泉誘客キャンペーン（重点支援対策） 10,800千円 三朝温泉冬季直行バス運行支援応援事業 2,500千円 観光客誘致対策推進費 2,302千円 外国人観光客誘致対策事業 817千円		451,000人	観光交流課
外国人宿泊者数	17,931人	1,723人	新型コロナウイルス感染症の影響による観光客数の減少	コロナの影響による入国制限措置がに伴い、インバウンドコーディネーターがSNS等を活用し多言語の情報発信を展開（フォロワー数約2,300人） 【事業名】 外国人観光客誘致対策事業費 2,632千円	7,200人	新型コロナウイルス感染症の影響から確実に回復している	アフターコロナを見据えた情報発信、台中市石岡区との相互交流の再開に向けた協議 【事業名】外国人観光客誘致対策事業費 817千円	国・県の支援と連携し、コロナ禍の中でも出来る限りの誘客支援・事業所支援を行った。 SNS等での情報発信を積極的に展開し、誘客支援を行った。	23,300人	観光交流課
熱気浴施設利用者数	—	3,626人	新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の伸び悩み	温泉資源活用施設指定管理費等を計上 予算額 372千円	3,700人	新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の伸び悩み	温泉資源活用施設指定管理費等を計上 予算額 3,106千円		4,800人/年	観光交流課

三徳山入込客数	41,000人	97,311人（休憩舎・遙拝所含む）	日本遺産に係る地域活性化計画に合わせ休憩舎及び再整備した遙拝所の利用者数を追加。投入堂遙拝所をの再整備に伴い、利用者が大きく増加した。	【観光交流課】 ・三朝町日本遺産活用推進協議会 活かす会 イベント、PR、モニターツアーなど 守る会 清掃活動、山護運動、講演会など 【事業名】 日本活用推進協議会補助金(活用事業)・・・決算額3,200千円 日本活用推進協議会補助金(保存事業)・・・決算額350千円 ・遙拝所再整備事業・・・決算額3,300千円 【社会教育課】 ・日本遺産三徳山三朝温泉を守る会の活動支援	125,000人（休憩舎・遙拝所含む）	三朝町日本遺産活用推進協議会による事業を中心に、三朝温泉と三徳山の一体的なPRと、投入堂遙拝所をの再整備に伴い、利用者が大きく増加した。	【観光交流課】 ・三朝町日本遺産活用推進協議会 活かす会：イベント開催、PR、デジタルマーケティングなど 守る会：清掃活動、山護運動、講演会、記念紙の発刊など 【事業名】 日本活用推進協議会補助金(活用事業)・・・予算額7,700千円 日本活用推進協議会補助金(保存事業)・・・予算額2,145千円 【社会教育課】 ・日本遺産三徳山三朝温泉を守る会の活動支援	【社会教育課】 ・日本遺産三徳山三朝温泉を守る会で以下の事業を実施した。 ○三徳山駐車場などの清掃活動 ○三徳山参道を修復する山護運動 ○R5.8月の台風災害により境内に流出した土砂撤去作業 ○三佛寺本堂を会場とした三徳山フォーラムの開催 等	80,000人	観光交流課 社会教育課
観光入込客数	347,330人	269,392人（すーはー・株湯を含む）	新型コロナウイルス感染症の影響による観光客数の減少	三朝温泉誘客キャンペーンを展開 【事業名】 三朝温泉誘客キャンペーン第3弾 72,000千円 三朝温泉冬季直行バス運行支援応援事業 3,500千円 観光客誘致対策推進費 1,519千円 外国人観光客誘致対策事業 2,632千円	320,000人	新型コロナウイルス感染症の影響による観光客数の減少	三朝温泉誘客キャンペーンを展開 【事業名】 三朝温泉誘客キャンペーン（物価高騰支援） 23,000千円 三朝温泉誘客キャンペーン（重点支援対策） 10,800千円 三朝温泉冬季直行バス運行支援応援事業 2,500千円 観光客誘致対策推進費 2,302千円 外国人観光客誘致対策事業 817千円	国・県の支援と連携し、コロナ禍の中でも出来る限りの誘客支援・事業所支援を行った。 SNS等での情報発信を積極的に展開し、誘客支援を行った。	451,000人	観光交流課
地域BWA設置数	-	0	設置・運用開始に向けて、実施主体である日本海ケーブルネットワーク(株)と調整中		0	実施主体である日本海ケーブルネットワーク(株)が調査を実施。			1	企画健康課
ケーブルテレビ加入者数（光化事業完了後）	2,140件（R3年度）	2,137	加入者数はほぼ横ばいで推移している。		2,137件	加入者数はほぼ横ばいで推移すると見込まれる。			2,200件	企画健康課
SNSフォロワー数	1,900件	2,291 FB 581 Twitter 1,716 ※R5年3月末時点	Facebookは増加傾向が続いているが、Twitter（現：X）の減少幅の方が大きかったため、両サービスの合計値は減少した。 Twitterの正確な減少理由は不明だが、3月に不自然な減少が見られていることから、運営会社による大規模なユーザー削除など、発信内容とは無関係な要因があったものと思われる。	公式HPに行政情報等を適宜掲載し、情報発信を実施した。公式SNSアカウントに自動連携。 【事業名】 広報・広聴活動・・・予算額：4,320千円 ホームページ管理・・・予算額：238千円 デジタルコンテンツ強化事業・・・予算額：1,376千円	2,342 FB 616 X 1,710 ※R6年1月末時点	Facebookは引き続き増加しているものの、X（旧Twitter）は微減で、両サービスの合計値は増加した。 XはR5.4月に運営会社の方針変更により公式アカウントの認証マークが外され、また同7月にはサービス名が変更されたが、影響は軽微であったとみられる。	公式HPに行政情報等を適宜掲載し、情報発信を実施した。公式SNSアカウントに自動連携。 【事業名】 広報・広聴活動・・・予算額：5,488千円 ホームページ管理・・・予算額：238千円 町勢要覧発行・・・565千円	◆町制70周年に合わせ、町勢要覧のリニューアル版を発行した ◆R5.8月に台風第7号による豪雨災害が発生した際、ホームページやSNSを活用して緊急情報の発信を行った	4,000件	企画健康課
空き家バンク登録件数	10件	13件（新規登録）	広報チラシ、区長会での周知等による登録増（新規登録13件、売買成約2件、賃貸成約3件、取下げ1件）	空き家を活用できる補助金、結婚等を機に県外から移住する若年世帯を支援する補助金の整備。 【事業名】 住宅取得等支援補助金等・・・決算額：921千円 空家家財道具処分費補助金・・・決算額：787千円 空家利活用流通促進事業費補助金・・・予算額：900千円 ふるさとでの新しいライフステージ支援補助金・・・決算額：400千円	14件	広報チラシ（納税通知、区長会等）での周知及び空き家相談会開催での登録促進による登録増	空き家を活用できる補助金、結婚等を機に県外から移住する若年世帯を支援する補助金の整備。 【事業名】 住宅取得等支援補助金等・・・予算額：1,015千円 空家家財道具処分費補助金・・・予算額：120千円 空家利活用流通促進事業費補助金・・・予算額：2,400千円 ふるさとでの新しいライフステージ支援補助金・・・予算額：800千円		16件	観光交流課
相談件数	15件	26件	来庁・電話相談、相談会（オンライン、現地）への参加	【事業名】 子育て・定住・婚活支援事業 ・・・決算額：781千円	40件	来庁・電話相談、相談会（オンライン、現地）への参加	【事業名】 子育て・定住・婚活支援事業 ・・・予算額：1,653千円	空き家利活用の促進を図るため、とっとり空き家利活用推進協議会と共催の「空き家利活用シンポジウムin三朝」を開催した。	20件	観光交流課

空き家活用件数	—	9件（売買成約2件、賃貸成約3件、家財処分利用4件）	空き家活用件数の増	空き家を活用できる補助金、結婚等を機に県外から移住する若年世帯を支援する補助金の整備。 【事業名】 住宅取得等支援補助金等…決算額：921千円 空家家財道具処分費補助金…決算額：787千円 空家利活用流通促進事業費補助金…予算額：900千円 ふるさとでの新しいライフステージ支援補助金…決算額：400千円	8件（売買成約5件、賃貸成約1件、家財処分利用2件）	空き家バンク登録物件の成約物件の増	空き家を活用できる補助金、結婚等を機に県外から移住する若年世帯を支援する補助金の整備。 【事業名】 住宅取得等支援補助金等…予算額：1,015千円 空家家財道具処分費補助金…予算額：120千円 空家利活用流通促進事業費補助金…予算額：2,400千円 ふるさとでの新しいライフステージ支援補助金…予算額：800千円	7件	観光交流課	
ふるさと納税の件数	623件	1,020件	コロナ禍での風ごもり需要に対応し、広告PR等を実施したものの、金額は横ばい。	ふるさと納税の寄附目的を拡充（教育分野⇒教育分野・観光分野・コロナ）【寄付額52,609千円】	2,000件	100,000千円	中間管理事業者を導入し、返礼品の新規開拓やサイト数の増により寄付額が増加。	中間管理事業者を導入し、寄附者のニーズに対応するため返礼品目の増加、新規開拓やサイト数の増加を図った。（令和4年度末：35事業者 161品→令和5年12月現在：44事業者 224品）	700件 ↓ 4,000件 (R4修正)	観光交流課
まちづくり交付金活用件数（住民グループ）	4件	2件	感染症等の影響でイベントの開催数が予定していたより減少したケースがあった。 2団体の活動について住民向けの発表の場を設け、事業周知につなげた。	・活用促進に向けた情報発信 ・相談アドバイスの実施 ・交付金利用者の活動報告機会を設定 【事業名】"みささする"実践交付金…決算額124千円	2件	小売店が撤退し、地域内の買物環境の確保が懸念される状況の中で新たに小売店を開業する者に対して支援を行う予定である。 また、地域の文化を継承するためのワークショップを開催する団体への支援を行う。	・活用促進に向けた情報発信 ・相談アドバイスの実施 ・交付金利用者の活動報告機会を設定 【事業名】"みささする"実践交付金…予算額900千円	まちづくり交付金を活用した団体は、とっとり県民活動活性化センターと連携して行う「地域づくり交流会」の場で活動内容を発表する予定。	8件	企画健康課
まちづくり交付金活用件数（集落）	1件	0件	集落からの動きがなかった。	・活用促進に向けた情報発信 ・相談アドバイスの実施 ・交付金利用者の活動報告機会を設定 【事業名】"みささする"実践交付金…決算額124千円	0件	集落からの動きがなかった。 集落単位でも利用可能であることを区長会等で周知し、新たな取組を支援する。	・活用促進に向けた情報発信 ・相談アドバイスの実施 ・交付金利用者の活動報告機会を設定 【事業名】"みささする"実践交付金…予算額900千円	2件	企画健康課	
地域協議会協働事業件数	—	5件	小鹿・三徳・みささ村が合同でGG大会開催・・・R2年度から地域交流ゴルフ大会 三徳小鹿こども祭り、運動会等	地域協議会活動の支援を実施する。 【事業名】地域協議会パワーアップ交付金…決算額：12,000千円 【事業名】地域活動チャレンジ補助金…決算額0千円	5件	・6地域協議会主催のInstagramフォトコンテストを実施する。 ・竹田地域及び賀茂地域の連携事業で若杉山登山道の環境整備を実施する。 ・複数地域が合同でグラウンド交流会、運動会を実施する。	地域協議会活動の支援を実施する。 【事業名】地域協議会パワーアップ交付金…予算額：12,000千円 【事業名】地域活動チャレンジ補助金…予算額130千円	3件	企画健康課	

三朝町過疎地域持続的発展計画

令和 4 年度達成状況の評価

1. 「地域の持続的発展のための基本目標」の達成状況

① 目標：令和 7 年の人口規模 5,800 人

表 1 三朝町の推計人口

(鳥取県人口移動調査 単位：人)

	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
総人口	6,006	5,915	5,777
年間増減	-102	-91	-139

※各年 10 月 1 日現在

【評価】

令和 4 年の年間減少幅は令和 3 年の約 1.5 倍となっており、総人口が令和 7 年の目標値 5,800 人を下回る結果となった。依然として人口減少に歯止めがかかっていない状況であり、目標達成のためには人口増加のための施策が急務といえる。

② 目標：出生数の維持、自然減年間 60 人の抑制

表 2 三朝町の年別出生・死亡数

(鳥取県人口移動調査 単位：人)

	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
出生数	23	20	25
死亡数	91	137	130
自然増減	-68	-117	-105

※各年 1 月 1 日～12 月 31 日

【評価】

令和 4 年の自然増減は、出生数の増及び死亡数の減が要因となり、令和 3 年より減少幅がやや小さくなっている。また、出生数が増加に転じたことは好材料であるため、引き続き出産・子育てへのサポートなど、出生維持に向けた施策が必要といえる。

③ 目標：転出超過の解消

表3 三朝町の年別転出・転入者総数

(鳥取県人口移動調査 単位：人)

	令和2年	令和3年	令和4年
転入者総数	133	114	110
転出者総数	179	148	139
社会増減	-46	-34	-29

【評価】

令和4年は、令和3年より減少幅がやや小さくなったものの、依然として転出超過(社会減)の状態にある。転出者が減少しているのは好材料であるものの、転入者も減少しているため、転出超過の解消には転入者増への施策が必要といえる。

④ 目標：若年者の転入促進

表4 三朝町の年別若年層転出・転入者総数

(鳥取県人口移動調査 単位：人)

	令和2年	令和3年	令和4年
転入者総数	61	52	58
転出者総数	113	87	87
社会増減	-52	-35	-29

※若年層：15歳～34歳

【評価】

令和4年の若年層の転入者は、令和3年より増加した。また、若年層の転出者は前年と同数を保てたため、若年層の流出は一定程度食い止められたといえる。若年層人口は出生数に直結することから、若年層の移住・定住に向けた施策が必要といえる。

2. 事業計画の実施状況

○：過疎対策事業債を充当し実施した事業

／：当該年度に計画未記載の事業

施策区分	事業内容	R3	R4
2 移住および定住、地域間交流促進、人材育成	若者等定住助成事業		
	移住定住促進事業	○	○
	地域・集落協働活性化事業		
3 産業の振興	テレワーク・サテライトオフィス整備事業		
	三朝温泉街周遊整備事業	○	
	三徳山遥拝所整備事業		
	日本遺産魅力発信施設整備事業		
	三朝温泉観光客誘致事業		
	日本遺産魅力発信推進事業		
	三朝温泉商品開発事業		
	三朝町創業支援事業	○	
	担い手農家支援事業	○	○
	三朝町次世代農業担い手育成事業		
	三朝の特産物振興加速化プロジェクト	○	○
	三朝町商工振興事業補助金	／	○
水田農業サポート体制支援（農業生産法人）			
4 地域における情報化	超高速通信網整備事業（CATV）	○	○
	公衆無線 LAN 整備事業		

施策区分	事業内容	R3	R4
5 交通施設の整備、交通手段の確保	吉田本線 道路改良		
	西小鹿岩本線 道路改良		
	赤松本泉線 道路改良	○	
	井土線 道路改良		
	実光神倉線 法面改良		
	高清水高原線 道路、法面改良		
	若杉線 道路改良		
	恋谷線 道路改良		
	福本本線 道路改良		
	粟谷線 道路改良		
	株湯線 道路改良		
	大谷線 道路改良		
	牧本線 道路改良		
	堂ノ前線 道路改良		
	片柴線 道路改良		○
	大瀬中央線 道路改良		
	橋りょう長寿命化事業		○
	小鹿農免農道 法面改良事業		
	林道若桜江府線 法面、防護柵改良事業		○
	林道波関俵原線 法面、防護柵改良事業		○
	林道福吉木地山線 法面改良事業		
	林道南三朝線 法面改良事業		
	県営林道開設事業負担金 (波関俵原線、俵原中津線、富海福山線)	○	○
	乗用式小型除雪機の整備		
	歩道除雪機の整備	○	
	遠距離通学費補助事業	○	○
道路施設点検事業	○	○	
町有償運送運行事業			

施策区分	事業内容	R3	R4
6 生活環境の整備	簡易水道等の改良	○	○
	流域下水道負担金	○	○
	下水道長寿命化事業費	○	
	農業集落排水処理施設機能強化事業費		
	最終処分場増設事業負担金		
	防火水槽、消火栓等水利整備	○	○
	消防車両整備		○
	消防用施設整備事業		
	消防車両整備負担金		
	消防通信指令センター総合整備負担金		
	下水道長寿命化計画策定費	○	○
	簡易水道事業会計法適化事業	○	○
	下水道事業会計法適化事業	/	○
	集落排水処理事業会計法適化事業	○	○
	A E D 設置事業	○	○
三朝町空家等撤去費助成事業	○	○	
7 高齢者等の保健・福祉の向上および増進	町立保育園整備事業（賀茂保育園・竹田保育園）		
	みささこども園整備事業		
	町立福祉センター施設整備事業		○
	温泉を活かした健康・町づくり施設整備事業		
	外出支援サービス事業		
	訪問介護サービス支援事業	○	○
	高齢者交通費助成事業	○	○
	保育料無償化モデル事業	○	○
	医療費助成事業		
	三朝町すこやか乳幼児家庭保育応援事業	○	○
	温泉を活かした健康・町づくり事業		
	子どもの遊び場整備事業		

施策区分	事業内容	R3	R4
9 教育の振興	小学校環境整備事業	○	○
	中学校環境整備事業		
	調理センター整備事業		○
	放課後児童活動拠点施設整備		
	賀茂地域拠点活動施設整備		
	みささ村地域拠点活動施設整備		
	地域活動拠点再整備		
	旧学校跡地再整備		
	社会体育施設整備	○	
	図書館整備事業		
	多目的展示施設整備		
	三朝町総合スポーツセンター施設整備		
	高勢公民館施設整備		
	高勢地区多目的ホール新築事業		
	三徳地区多目的研修会施設改修事業		
	竹田公民館施設整備		
	小鹿地区多目的研修会施設整備		
	国際感覚豊かな地域人材育成事業		
	少人数学級加配教員配置負担金		
三朝町教育 ICT 学びの充実推進事業		○	
10 集落の整備	集落活性化補助		
11 地域文化の振興等	三朝町総合文化ホール施設整備		
	世界遺産登録運動支援		
12 再生可能エネルギーの利用促進	再生可能エネルギー導入補助		

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証

No	事業名	事業概要	担当課	総事業費 (円)	補助対象事業 費 (円)	事業始期	事業終期	実施状況	事業効果
1	新型コロナウイルス感染症対策事業	新型コロナウイルス感染症予防対策として庁舎内の環境を整備する。	総務課	352,000	352,000	R4.4	R4.6		
2	キャッシュレス決済導入事業	コロナ禍における役場内出納窓口対応において、現金の受け渡しによる接触機会を減らし感染症予防対策を図る。	町民課	1,248,170	1,248,170	R4.7	R5.1		
3	保育対策総合支援事業費補助金	保育所内の消毒など、感染対策を徹底し園内でのコロナ感染拡大を防ぐ。	町民課	398,335	201,335	R4.7	R5.3		
4	新型コロナウイルス感染症対策医療機関等支援交付金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた医療機関や老人介護施設の支援	健康福祉課	3,600,000	3,600,000	R4.4	R5.8		
5	コロナ禍における米価下落影響緩和対策事業	コロナ禍における米価下落の影響を受けた令和3年産主食用米の販売農家を支援し、今後の営農意欲の維持・向上を図る。また、水稻から、町振興作物である「三朝神倉大豆」への転作拡大の支援、「収入保険制度」への加入を促す施策を併せて実施し、農業経営の安定化を図る。 【1】米価下落影響緩和対策事業 【2】三朝神倉大豆転作拡大支援事業 【3】収入保険加入促進事業	農林課	10,095,644	10,095,644	R4.4	R5.3		
6	コロナ禍におけるスマート農業推進実証事業	コロナ禍にあっても持続可能な農業を実現するため、デジタル技術等を導入したスマート農業のニーズが高まっていることから、本技術の導入を加速化することを目的とし、本町において社会実装として普及性の高いスマート農業技術（アシストスーツ・ドローン散布）の促進を図る。 【アシストスーツ 実証実験】 アシストスーツの活用により、身体の負担軽減による生産性向上が期待できることから、実証実験と効果検証し、導入支援を行う基礎資料とする。 【ドローン農薬散布デモンストレーション】 三朝神倉大豆の生産ほ場で作業効率の向上が期待できるドローンによる農薬散布のデモンストレーションを行い、広く普及推進を図る。	農林課	661,802	661,802	R4.7	R5.2		
7	コロナ禍におけるリモートワーク拡大事業	コロナ禍における庁舎内での密を避けるため、行政事務のリモートワーク化をより一層進め、テレワーク、WEB会議等の環境整備を強化する。	企画課	7,276,940	7,276,940	R5.1	R5.3	WEB会議月平均：3回	感染拡大中でも行政機能を停止することなく業務を行うことができた。
8	コロナ禍におけるデジタルコンテンツ強化事業	コロナ禍で落ち込んだ観光客の誘客や移住促進のため、動画コンテンツを主とした情報発信を行い、町の魅力アップにつなげる。	企画課	1,133,000	1,133,000	R4.10	R5.1	YouTubeチャンネル登録者数：79人	動画制作はできたものの、内容や発信方法を工夫する必要があった。

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証

No	事業名	事業概要	担当課	総事業費 (円)	補助対象事業 費 (円)	事業始期	事業終期	実施状況	事業効果
9	コロナ禍における光 化見守りサービス実 証事業	コロナ禍により移動が制限される中、デジタルを活用した高齢者見守りサービスを本格的に展開するため、実証事業を通じてニーズ調査等を実施する。	企画課	1,600,880	1,600,880	R4.7	R5.3		
10	コロナ禍における地 域デジタル化事業	コロナ禍で地域活動が落ち込む中、地区公民館にタブレット端末を整備し、動画や写真などによる情報発信、各種申込み手続きの簡便化等を行い、地域のつながりを保持するとともに、若い世代を地域活動に呼び込む。	企画課	508,200	508,200	R4.12	R5.3		
11	プレミアム商品券発 行事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者を支援するため、プレミアム商品券の発行により町内での消費喚起と旅館等への集客促進を図る。	観光交流 課	13,100,000	13,100,000	R4.6	R5.2		
12	三朝温泉誘客キャン ペーン事業【第3 弾】	新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中でも、状況を見極めながら実施する三朝温泉誘客事業への支援	観光交流 課	72,000,000	72,000,000	R4.4	R5.3	キャンペーン利用者数（デジタル クーポン）：16,490人 キャンペーン利用者数（得々キャ ンペーン）：12,090人	クーポン、キャンペーン、情報発 信等により、コロナ禍において落 ち込んだ観光需要に対し、しっか りと誘客を図ることができた。
13	公衆浴場応援事業	コロナ禍で需要の落ち込みと物価高騰等の影響を受けている公衆浴場について、管理体制の維持体制の持続及び環境整備を支援する。	観光交流 課	2,000,000	2,000,000	R4.4	R5.3		
14	日本遺産活用調査事 業	コロナ禍で観光需要が落ち込む日本遺産「三徳山・三朝温泉」の誘客促進を図るため、認知度及び活用に関するニーズ調査をWEB媒体において実施する。	観光交流 課	2,000,000	2,000,000	R4.7	R5.3		
16	防災活動支援事業	コロナ禍の影響による世帯収入の減少に加え、生活関連物資の価格高騰により、住民の家計が圧迫され、各家庭の非常備蓄品の買い控えが懸念されることから、避難所等における分散備蓄品を増強する。	危機管理 局	793,800	793,800	R4.9	R4.10		
17	学校給食費負担軽減 事業	コロナ禍における物価高騰による学校給食費に係る食料費の増額分（教職員は除く）を支援し、子育て世帯の負担軽減を図る。	調理セン ター	0	0	-	-	※給食費の値上がりがなかったた め事業未実施	
18	民営保育所支援事業	コロナ禍における食材費の物価高騰による保育所の給食提供に係る食材費の増額分を補助し、事業者の保育所運営を支援する。	町民課	384,000	384,000	R4.7	R5.3	給食未実施日	提供を止めることなく、安定した 園給食の提供ができた。
19	生活困窮世帯光熱費 助成事業	コロナ禍における原油価格高騰を受け、生活困窮世帯の生活を支援するため光熱費を助成する。	健康福祉 課	653,800	335,800	R4.6	R5.3		
20	三朝町支え合い光熱 費助成事業	コロナ禍における原油価格高騰を受け、生活困窮世帯の生活を支援するため光熱費を助成する。	健康福祉 課	1,056,000	528,000	R4.8	R4.9		

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証

No	事業名	事業概要	担当課	総事業費 (円)	補助対象事業 費 (円)	事業始期	事業終期	実施状況	事業効果
21	三朝町介護サービス事業所等燃油高騰緊急対策事業	コロナ禍における原油価格高騰を受け、介護事業所等の利用する車両の燃料代を助成する。	健康福祉課	400,000	390,000	R4.7	R5.3	予算執行率：69%	医療機関が町内の事業所で使用する車両の燃料費について、その費用の一部を助成することにより、事業の継続安定が図られた。
22	三朝町あったか燃料券配布事業	コロナ禍における原油価格高騰を受け、生活支援のため全町民に町内事業所で使える燃料券を配布する。	健康福祉課	18,721,004	18,721,004	R4.9	R5.2	燃料券使用率：93%	燃料券を配布し、原油価格高騰による町民の経済的負担の軽減が図られた。
23	畜産農家緊急支援事業	コロナ禍における飼料価格、資材・燃料代などの高騰により、経営を圧迫している町内畜産農家に対し、緊急的な支援を行い、畜産経営の維持・継続を図る。 【1】飼料高騰支援（酪農） 【2】牛マルキン制度拡充支援	農林課	3,731,271	3,731,271	R4.4	R5.3	対象畜産農家への補助率：100%	本事業により農家への支援ができたことで、事業運営の継続が図られた。
24	プレミアム商品券発行事業（物価高騰対応分）	コロナ禍において物価高騰等に直面する地域住民を支援するため、プレミアム商品券の発行により町内での消費喚起を図る。	観光交流課	6,648,783	6,648,783	R4.8	R5.3	プレミアム商品券販売数：2,000冊	町内での消費喚起により、町外消費流出の歯止めとなった。
25	議会ペーパーレス化事業	コロナ禍における感染症予防として、議会のペーパーレス化を進めることにより、接触機会を減らしつつ情報共有の継続を図る。また、WEB会議等にも活用するなど、議会におけるDX推進と業務改善を行う。	企画課	5,224,439	5,224,439	R4.10	R5.3	ペーパーレス議会の定期開催	非対面で情報共有を図ることができ、感染拡大防止に大いに役立った。
26	三朝町介護保険事業所物価高騰対策支援事業	コロナ禍における物価高騰が継続することに伴い、その影響を受けている高齢者福祉施設について、当該運営する事業所のサービス提供の安定を図るため、助成金を支給する。	健康福祉課	913,000	913,000	R5.1	R5.3	対象事業所への交付率：100%	事業所への燃料高騰町内の介護事業所に助成金を支給することにより、利用者への負担軽減及び事業継続の安定が図られた。
28	肥料価格高騰対策事業	コロナ禍における国際情勢の影響を受け、肥料価格が急騰し、農業経営に影響を与えている中、町内農家に対し、肥料コスト上昇分の一部を支援することにより、農業経営の維持・継続を図る。 【1】肥料価格高騰対策事業(国) への上乗せ 【2】肥料価格高騰対策事業(町単独)	農林課	1,358,934	1,358,934	R4.12	R5.10		
29	三朝町電気料金高騰事業者支援応援金	コロナ禍における電気料金の値上げにより、大きな影響を受けた町内の中小企業等に対し、今後も安心して事業を継続していただくための支援を行う。	観光交流課	8,068,000	8,068,000	R5.1	R5.3	対象事業者への交付率：60%	当初の見込みの6割程度の実績となり、5割以上ではあるが思うような実績が得られなかった。
30	三朝温泉冬季直行バス及び高速バス運行支援事業	冬季間における観光誘客促進として、隣県からの直行バス及び高速バスを運行するバス事業者に対して、コロナ禍におけるエネルギー価格等の高騰に係る経費の一部を支援することで、安定したバス運行を図る。	観光交流課	3,500,000	3,500,000	R5.1	R5.3	対象事業者への交付率：100%	安定的なバス運行が図れた。

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証

No	事業名	事業概要	担当課	総事業費 (円)	補助対象事業 費 (円)	事業始期	事業終期	実施状況	事業効果
31	三朝町もっとあったか燃料券配布事業	コロナ禍における燃料費価格高騰を受け、生活支援のため全町民に町内事業所で使える燃料券を配布する。	健康福祉課	7,909,565	7,909,565	R4.12	R5.3	燃料券使用率：87%	燃料券を配布し、原油価格高騰による町民の経済的負担の軽減が図られた。
				175,337,567	174,284,567				

令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業予定について

No	事業名	事業概要	担当課	予算額 (円)	充当見込額 (円)	事業始期	事業終期	実施状況	事業効果
1	三朝町エネルギー・食料品価格高騰支援給付金【低所得者世帯給付金】	コロナ禍におけるエネルギー・食料品等の物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯）に対して、臨時的な措置として三朝町エネルギー・食料品価格高騰支援給付金を支給する。	福祉課	25,500,000	25,500,000	R5.6	R5.12		
2	三朝町エネルギー・食料品価格高騰支援給付金（事務費）	コロナ禍におけるエネルギー・食料品等の物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯）に対して、臨時的な措置として三朝町エネルギー・食料品価格高騰支援給付金を支給するにあたって必要な事務経費	福祉課	1,619,000	1,619,000	R5.6	R5.12		
3	三朝町支え合い光熱費助成金交付事業	コロナ禍における物価高騰の影響を受けている生活困窮世帯の生活支援をするもの	福祉課	2,898,000	1,453,000	R5.6	R5.10		
4	三朝町介護保険事業所物価高騰対策応援金	コロナ禍における物価高騰の長期化により、介護保険事業所において、光熱費等の負担が増えている一方、高騰分を価格転嫁できない状況を鑑み、町内の介護保険事業所に対して、本応援金を支援する。	福祉課	1,495,000	1,495,000	R5.9	R6.1		
5	三朝町LED防犯灯維持管理支援事業	コロナ禍における物価高騰及び電気料金の値上げ等により、町内集落のLED防犯灯の設置が効率的に実施できていない状況を鑑み、各集落における安心・安全な環境づくりの支援及び集落の負担緩和措置として、LED防犯灯を設置するための補助金を交付する。	危機管理局	7,000,000	7,000,000	R5.6	R6.2		
6	学校給食費負担軽減事業	コロナ禍における物価高騰による学校給食費に係る学校給食費の増額分（教職員は除く）を支援し、子育て世帯の負担軽減を図る。	教育総務課	1,390,000	1,390,000	R5.4	R6.3		
7	公衆浴場応援事業	コロナ禍における電力・ガス・食料品等の価格高騰により影響を受けている公衆浴場について、管理体制の維持体制の持続及び環境整備を支援する。	観光交流課	2,000,000	2,000,000	R5.4	R6.3		
8	プレミアム付き商品券発行事業	コロナ禍における価格高騰の影響を受けている事業者の支援及び消費者の消費の下支えのため、プレミアム商品券の発行により町内での消費喚起と旅館等への集客促進を図る。	観光交流課	10,000,000	10,000,000	R5.7	R6.2		
9	三朝温泉誘客キャンペーン事業	新型コロナウイルス感染症の影響による観光客の減少、電力・ガス・食料品等の価格高騰により依然経営が厳しい現状を踏まえ、状況を見極めながら実施する三朝温泉誘客事業への支援。	観光交流課	23,000,000	23,000,000	R5.7	R6.3		
10	畜産農家事業継続支援事業	コロナ禍における飼料価格、資材・燃料代などの高騰の影響を受けた畜産農家の事業継続支援	農林課	2,486,000	2,486,000	R5.4	R6.3		
				77,388,000	75,943,000				

令和5年度 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 事業予定について

No	事業名	事業概要	担当課	総事業費 (円)	充当見込額 (円)	事業始期	事業終期	実施状況	事業効果
1	三朝町エネルギー・食料品価格高騰支援給付金【物価高騰対策給付金】	物価高騰が続く中で低所得世帯（住民税非課税世帯）への支援を行うことで、低所得世帯の方々の生活を維持する。	福祉課	57,619,000	57,619,000	R6.1	R6.3		
2	住民税均等割のみ課税世帯に対する臨時特別支援給付金（仮称）【物価高騰対策給付金】	物価高騰が続く中で低所得世帯（住民税均等割のみ課税世帯）への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。	福祉課	26,619,000	26,619,000	R6.3	R6.3		
3	低所得者世帯への子どもに対する臨時特別支援給付金（仮称）【物価高騰対策給付金】	物価高騰が続く中で低所得者の子育て世帯への追加支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。	福祉課	6,619,000	6,619,000	R6.3	R6.3		
4	三朝町今年もあったか燃料券配布事業	物価高騰の状況において、とりわけエネルギー価格高騰に対する生活者支援のために、全世帯に1世帯当たり5,000円の町内事業所で使える燃料券を配布することで、エネルギー価格高騰の負担軽減を図る。	福祉課	14,500,000	14,500,000	R5.12	R6.3		
5	三朝町プレミアム商品券発行事業【重点支援交付金】	物価高騰の影響を受ける町内事業者及び町民を支援するために、関係団体が取り組むプレミアム商品券発行事業に対する支援を行うことで、町内の経済循環を促進させる。	観光交流課	2,800,000	2,800,000	R5.12	R6.3		
6	三朝温泉冬季直行バス及び高速バス運行支援応援金	冬季間における観光誘客促進として、隣県からの直行バス及び高速バスを運行するバス事業者に対して、エネルギー価格等高騰に係る経費の一部を支援することで、安定したバス運行を図る。	観光交流課	2,500,000	2,500,000	R5.12	R6.3		
7	三朝温泉誘客キャンペーン事業【重点支援交付金】	物価高騰により、依然として経営状況が厳しい旅館事業者を支援するために、関係団体が取り組む三朝温泉誘客事業への支援を行うことで、安定的な旅館経営に資する。	観光交流課	10,800,000	10,800,000	R5.12	R6.3		
				121,457,000	121,457,000				

令和5年度 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 事業予定について

No	事業名	事業概要	担当課	総事業費 (円)	充当見込額 (円)	事業始期	事業終期	実施状況	事業効果
1	三朝町エネルギー・食料品価格高騰支援給付金【物価高騰対策給付金】	物価高騰が続く中で低所得世帯（住民税非課税世帯）への支援を行うことで、低所得世帯の方々の生活を維持する。	福祉課	57,619,000	57,619,000	R6.1	R6.3		
2	住民税均等割のみ課税世帯に対する臨時特別支援給付金（仮称）【物価高騰対策給付金】	物価高騰が続く中で低所得世帯（住民税均等割のみ課税世帯）への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。	福祉課	26,619,000	26,619,000	R6.3	R6.3		
3	低所得者世帯への子どもに対する臨時特別支援給付金（仮称）【物価高騰対策給付金】	物価高騰が続く中で低所得者の子育て世帯への追加支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。	福祉課	6,619,000	6,619,000	R6.3	R6.3		
4	三朝町今年もあったか燃料券配布事業	物価高騰の状況において、とりわけエネルギー価格高騰に対する生活者支援のために、全世帯に1世帯当たり5,000円の町内事業所で使える燃料券を配布することで、エネルギー価格高騰の負担軽減を図る。	福祉課	14,500,000	14,500,000	R5.12	R6.3		
5	三朝町プレミアム商品券発行事業【重点支援交付金】	物価高騰の影響を受ける町内事業者及び町民を支援するために、関係団体が取り組むプレミアム商品券発行事業に対する支援を行うことで、町内の経済循環を促進させる。	観光交流課	2,800,000	2,800,000	R5.12	R6.3		
6	三朝温泉冬季直行バス及び高速バス運行支援応援金	冬季間における観光誘客促進として、隣県からの直行バス及び高速バスを運行するバス事業者に対して、エネルギー価格等高騰に係る経費の一部を支援することで、安定したバス運行を図る。	観光交流課	2,500,000	2,500,000	R5.12	R6.3		
7	三朝温泉誘客キャンペーン事業【重点支援交付金】	物価高騰により、依然として経営状況が厳しい旅館事業者を支援するために、関係団体が取り組む三朝温泉誘客事業への支援を行うことで、安定的な旅館経営に資する。	観光交流課	10,800,000	10,800,000	R5.12	R6.3		
				121,457,000	121,457,000				

温泉を活用した健康まちづくり事業 基本計画 骨子（案）

令和5年に策定した「温泉を活用した健康まちづくり事業基本構想」に対し、構想を具体化するため、「温泉を活用した健康まちづくり事業基本計画」を策定する。

〈策定時期：令和6年3月想定〉

【事業全体の目標】

◆町の全体目標

⇒健康長寿の町づくり

◆温泉を活用した健康まちづくり事業の目標

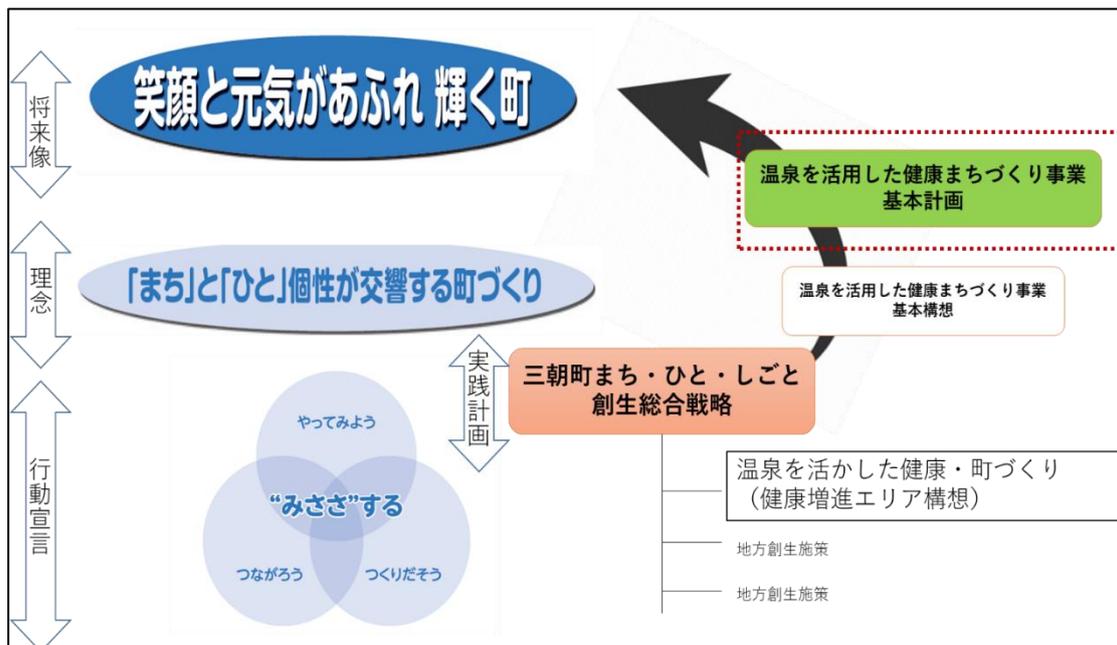
⇒三朝温泉をはじめとするまちの資源を有効に活用し、
町民の「予防」を総合的に推進（健康増進）する仕組みをつくる

【温泉を活用した健康まちづくり事業のターゲット】

メインターゲット…三朝町民（将来の移住者等関係人口も含める）

【基本計画の位置付け】

基本計画は、令和5年5月に策定した「温泉を活用した健康まちづくり事業基本構想」における目標を見据えながら、今後取り組んでいく政策の方向性、個別事業内容等について基本計画として具体的に定め、当該計画に沿った事業展開を図っていくものとする。



（第11次三朝町総合計画・第2期三朝町まち・ひと・しごと創生総合戦略を含めた位置付け）

【基本計画における事業の方向性】

I “三朝温泉”を知ってもらう

三朝温泉の効能等知識を得ることで、三朝温泉への入浴等が健康や癒やしにつながっていくことを理解し、実際に体験してもらうための流れをつくる。

◆三朝温泉ミュージアム（温泉資料館）の開設（温泉入浴への動機づけ）

○温泉の健康効果、効能、歴史等をまとめたミュージアム（展示室）を開設し、温泉の健康効果に対する学びの場を提供する。

実施時期	実施主体
令和7年度～	入浴施設運営者など

○デジタルミュージアムを開設し、時間と場所にとらわれない三朝温泉に関する学びを提供する。

実施時期	実施主体
令和7年度～	三朝町、岡山大学など

◆町民ラジムリエ等の育成

○町民による温泉ラジムリエの資格取得を推進するなど、温泉の効果や入浴方法等に対する知識を持つ町民を育成し、PRを通じて、住民の知識習得につなげる。

実施時期	実施主体
令和6年度～	三朝町、町民、観光団体など

◆「温泉入浴」を契機とした健康づくりの機運醸成

○三朝温泉現代湯治推進協議会等と連携し、健康相談、子育て相談、小中学校教育活動、集落・地域での学びの場などを通じて、温泉を活用した健康まちづくり講座を開催する。

実施時期	実施主体
令和6年度～	三朝町、町民、観光団体など

◆三朝温泉効果体験報告会の開催

○温泉効果の体験者による“ロコミ”を集めるため、入浴等施設や各旅館に体験者ノートの設置やSNSによる投稿など、リアルな温泉体験の感想や印象を自由に記載しそれを集積するしくみを構築し、温泉体験情報の入手と発信に取り組む。また、これに医学的なエビデンスを加えることを通じて、更なる温泉効果

の発信につなげる。加えて、蓄積した口コミ情報を医学的研究の場にフィードバックし、研究のヒントとする。

実施時期	実施主体
令和6年度～	三朝町、観光団体、岡山大学など

II 温泉と健康づくりを連携させる

三朝温泉への温泉入浴等（浸かる、飲む、吸う）と健康づくりを連携させる仕組みをつくる。

◆新しい健康づくり活動と温泉入浴の循環を構築する

○リハビリ教室、転倒予防教室

○運動・スポーツ教室

・みささ湯ラックス（ストレッチ・ヨガ教室）

・温泉運動浴（湯中運動）

・みんなのスポーツ教室

・シュウカン体操ラ・ドン！

・シュウカンノルディックウォーク

・スローエアロビクス など

○トレーニング

・基礎体力の向上、筋力の維持など個別トレーニング等の活動

+ 温泉入浴

⇒令和5年度「温泉運動浴・みささ湯ラックス」を実証事業として実施

温泉運動浴…三朝温泉病院（温水プール）と連携して実施、将来的には三朝温泉病院への業務委託等を検討し持続可能な取り組みとする。

みささ湯ラックス…フィットネスクラブ運営会社に委託し、温泉旅館で実施



温泉運動浴



みささ湯ラックス

実施時期	実施主体
令和6年度～	三朝町、三朝温泉病院等医療・福祉団体、観光団体など

◆健康づくり実践者に対するインセンティブの付与

- リハビリやフレイル予防など、健康づくり活動に参加した方を対象として入浴等施設利用料を割引、免除するなどして、健康づくり活動と温泉入浴の好循環を作り出す。

実施時期	実施主体
令和7年度～	三朝町、三朝温泉旅館協同組合、入浴等施設運営者など

◆健康アプリの開発と活用による健康づくり活動の推進

- 健康アプリにより健康づくり活動の実践者に対するインセンティブの付与を容易にし、継続につなげる。

実施時期	実施主体
令和7年度～	三朝町など

◆スポーツ活動の推進について

- スポーツが盛んなまちづくりを目指して、各世代におけるスポーツへの取組を活性化させるとともに、スポーツ後の入浴習慣の定着を図る。

実施時期	実施主体
令和6年度～	三朝町、三朝町体育協会など

Ⅲ 入浴等施設を整備する

新しい日帰り入浴施設には、基本的な入浴機能のほか、必要な機能を盛り込み、温泉を活用した健康まちづくり事業を進めていくうえでの核となる施設とする。

また、トレーニングジムを整備し、新たな運動・スポーツ活動の拠点とする。

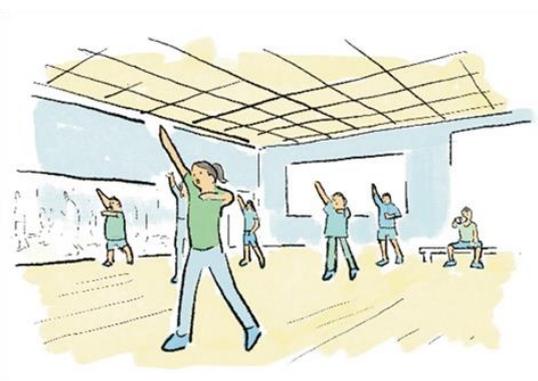
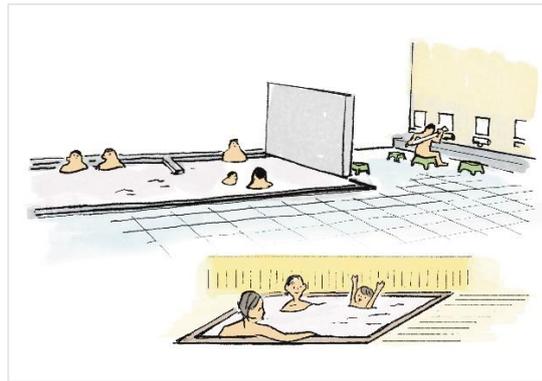
◆新しい日帰り入浴等施設の整備について

○コンセプト

- ① 「世界屈指のラドン含有量を誇る三朝温泉」にふさわしい入浴施設
- ② 「温泉を活用した健康まちづくり事業」のシンボルとなる拠点施設
- ③ 町民満足度が高く、町民が日常的に利用しやすい施設

○規模・機能

- ・入浴施設及びその付帯施設（浴槽、オンドル、熱気浴、飲泉、足湯など）
- ・多目的運動スペース
- ・温泉ミュージアム、飲食スペース
- ・休憩スペース



※将来的に厚生労働省の温泉利用型健康増進施設（連携型）の認定を想定

○建設場所選定に係る基本方針

- ① 町民が利用する上での利便性が確保できるエリア
- ② 運動・スポーツ施設（健康増進施設）とのアクセスが容易なエリア
- ③ 町の温泉配湯が可能なエリア

⇒三朝・山田・横手地内で検討

施設規模の仮定に基づく概算事業費や各種条件による経費負担の違いを分析し費用対効果の優れた建設候補地を提案する予定。

○施設整備・運営に係る基本方針

当該事業は「Ⅱ 温泉と健康づくりを連携させる」と「Ⅲ 入浴等施設を整備する」を事業推進の両輪として機能させることを通じて成果をあげることができる。そのためには、施設整備の段階から運営を見据え専門的なノウハウを取り入れる必要があり、官民連携の手法を導入し、住民満足度の高い施設整備と運営に向ける。

① 施設整備

- ・建設、維持管理、運営等における官民連携手法の導入を検討
市場調査等各種調査業務 →規模/仕様の決定 ⇒経営（利用者確保）
>>>町民満足度（誇り）の高い施設づくり

② 施設運営

- ・指定管理者制度等（持続可能な運営手法の設定）

◆トレーニングジムの整備について

○コンセプト

- ① 日常的に体力・筋力の向上を目指した活動を行うことができる
- ② 新しい日帰り入浴等施設との連携が容易

○規模・機能

トレーニングマシンの整備
高齢者用運動メニューの提供

○整備場所選定に係る基本方針

スポーツセンター内での整備とする。

○施設整備・運営に係る基本方針

基本的には、「新しい日帰り入浴施設」に準じたものとするが、民間との連携や提案のなかで、入浴施設やスポーツセンターの活用と合わせて調整する。

① 施設整備

- ・建設、維持管理、運営等における官民連携手法の導入検討
市場調査等各種調査業務 →規模/仕様の決定 ⇒経営（利用者確保）
>>>町民満足度（誇り）の高い施設

② 施設運営

- ・指定管理者制度、業務委託等（持続可能な運営方法の設定）

◆入浴施設周辺の整備について

- 日帰り入浴施設の整備と合わせて、その周辺に屋外での健康づくり施設や子育て環境につながる施設（ポケットパーク、子ども公園など）を整備し、「温泉・健康まちづくりゾーン」と位置付けて事業推進の拠点とする。

実施時期	実施主体
令和8年度～	三朝町など

○入浴等施設整備のスケジュール

実施時期	実施内容
令和5年度 令和6年度 令和7年度	<ul style="list-style-type: none"> ・基本計画の決定 ・建設候補地の決定 ・市場調査／導入調査等各種調査事業 ・建設／運営方法の決定（官民連携を軸に） ・設計業務／運営者等の公募 ・運営者等の決定／協定等締結 ・工事着工
令和8年度以降	入浴等施設の完成

【温泉を活用した健康まちづくり事業の全体像】

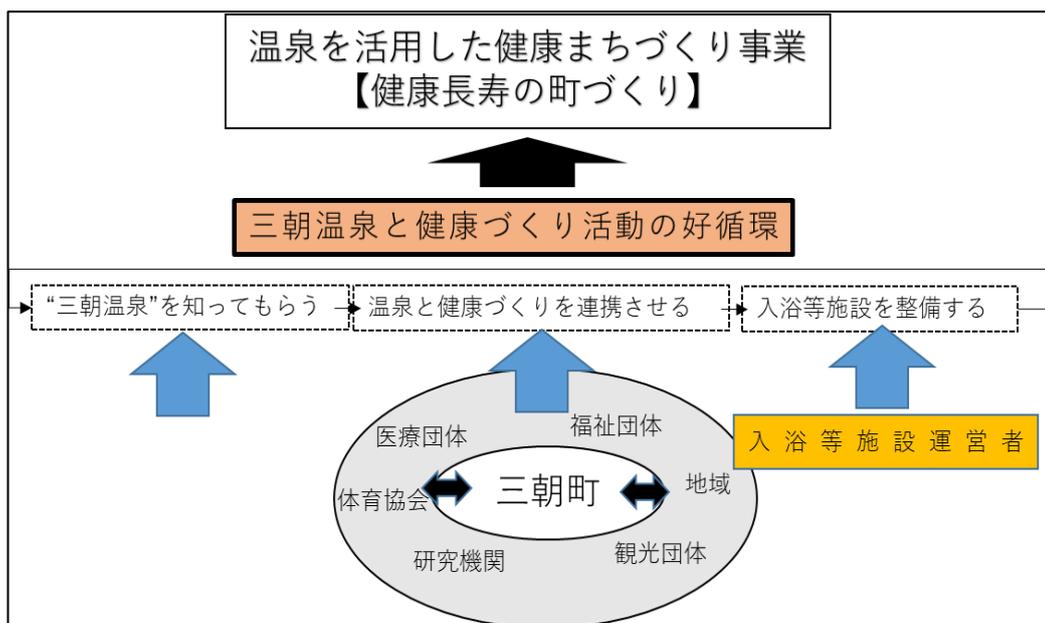
◆事業推進体制

温泉を活用した健康まちづくり事業を持続可能なものとするためには、三朝町を核とし、医療団体、福祉団体、観光関係団体との連携はもとより、指定管理者制度等の関わりとなる入浴等施設運営者との密接に調整が重要となる。

また、運営体制を整えることに加え、町民にとって温泉を活用した健康づくりが日常生活とするためには、定期的に岡山大学等研究機関などとの連携による「知る機会」の提供、「温泉との関り」と「健康づくり活動」の組合せなどをより充実したものとしていき、知る、実践する（健康づくり活動）、温泉入浴を一連の流れとする好循環を生み出していく。

関係者との調整のなか、運営を含めた事業全体を進めながら、そこに町民の日常生活があるビジョンを描きながら、将来の移住者を含めた三朝町民の「予防」を総合的に推進（健康増進）する仕組みを構築し、作りあげていく。

(イメージ)



◆他の温泉施設・運動施設との連携

- ・すーは一温泉
- ・河原風呂、株湯、集落共同浴場（砂原、三朝、山田、横手、大瀬）
- ・三朝町福祉センター（レスポワール）
- ・三朝温泉病院（温泉プール）
- ・三朝温泉各旅館
- ・三朝町総合スポーツセンターを始めとする各種スポーツ施設
- ・ふるさと健康むら など